

## 2018年2月25日 主日礼拝

プレイズ

奏 楽

賛 美 聖歌472番「人生の海」  
(花咲く野原のように)(主イエスをほめよ)

主の祈り

聖 書 ①マルコによる福音書 6章34～44節(p.61)  
②マタイによる福音書 7章1～5節(p.9)

音 楽 宮川由紀子姉(伴奏:新田裕里子姉)

証 詞 土屋ジョイス姉(エステル会)

メッセージ ①「野に咲く黄色い花」坪井永城副牧師  
②「すべてに通じる鍵」大塚信頼牧師

賛 美 「主のみ約束に変わりはなし」(498番・献金)

頌 栄 「アーメン・主にハレルヤ」  
(ピリーグラハム師召天!) アーメン

祝 禱

「あなたがたの父なる神が慈悲深いように、  
あなたも慈悲深い者となれ。  
人を裁くな。そうすれば、自分も裁かれることがないであろう。」  
(ルカ六の三十六)

### 【町田ニュース】

- ・ 皆様を歓迎します。
- ・ 本日、お昼は「あつたか、煮込みうどん」(無料)。ご一緒に楽しみましょう。
- ・ 国際飢餓対策機構への募金は前の箱へ。祝福がありますように。
- ・ 今週も祈禱会を大切に(Y)。水曜夜・木曜朝は米国から杉田政志先生、金曜夜は小林詩音伝道師。
- ・ 「断食祈禱日」は金曜9～15時(Y)。
- ・ 土曜、午後4時半から祈り会。主の臨在溢れる祈り会です。
- ・ 礼拝後、教会からミニ・プレゼントがあります。お受け取り下さい。
- ・ 今週も宿題に従って、聖書通読・Q.T.しましょう。



## 畑の中の宝物

川にたずねた「どこに行くのか」

「ひくいところへ」

別の川にたずねた「どこへ行くのか」

「ひくいところへ」

幾筋ながれても 争いがない (河野 進)

スピードスケートの小平奈緒がレースを終え、リンクをゆっくりと回る。客席から大きな歓声があがる。小平は指を立てて口にあてた。「静かに！ 次のレースがあるから」と言うかのように。その瞬間の写真が韓国の新聞に添えられていた。次に控えていた韓国の李サンファは、五輪での3連覇が期待されていた。小平のしぐさは李への気配りのように見えた。結果は小平が李にまさった。泣き崩れそうになった李を小平が抱擁したことも韓国メディアは手厚く伝えた。

国際大会で何度も戦うライバルは、やがて友人になった。李は語っている。「彼女が韓国の家に遊びにきたことがあった。私が日本へ行けば、いつも面倒を見てくれる。特別な友達だ」。2人で一緒に走ってきた、とも。

先日は羽生結弦がスペインのライバルと抱き合う場面もあった。同じコーチのもとで練習した仲だという。競い合い、励まし合い、尊敬し合える友達がいる。そうありたいと願うのは、もちろん競技の世界に限らない。(大川従道著)

最近河野進師の詩から、謙遜や無名になる生き方を教えられています。

こまった時に思い出され 用がすめば すぐ忘れられる ぞうきん

台所のすみに小さくなり むくいを知らず

朝も夜もよろこんで仕える ぞうきんになりたい

主は問われる「何を望むか」「謙遜を」

「次に何を」「親切を」

「さらに何を」「無名を」

「よかろう」

大塚信頼

宿題(祝大) 今週もむさぼるように聖書を読みましょう。

Aコース: マルコ6章～9章 Bコース: 民数記14章～31章